

## 目標達成計画

作成日: 平成28年4月22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11(7)	管理者主導の方針になっているため、全体の意見が上がりにくい。また考える力も育ちにくい。	ユニットリーダーと計画作成担当者主体でカンファレンスを実践する中でスタッフ全体の意見の集約。発言することにより考える力もつける	・毎月のユニットカンファレンスの開催 ・カンファレンスは管理者主導ではなく、リーダーと計画作成担当者が考えて開催する。	6ヶ月
2	23(9)	問題がある入居者ばかりに目が行き全体を考えられていない。大きな問題がない入居者へ目が向けられていない。 また、楽しみなどを考える視点が不足している。	ケアプラン、カンファレンスを通じて、個々の入居者様の楽しみや生きがいを見つけ実践できるようにする。	・毎月のユニットカンファレンスの開催 ・各入居者に担当職員を決め個々の入居者の思いを叶えるケアを実践する。	12ヶ月
3	1(1)	毎朝、事業所の理念を読み上げているが、読み上げただけで事業所の思いや理念はしっかりと浸透していない。	理念や思いの共通認識が持てるようになるため、理念を具体化した短期目標から達成していく。	・運営の短期目標の設定と説明。 ・期間を定めて短期目標内容の実践と評価	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。